

第43回
交通安全こども自転車神奈川県大会
第1回
交通安全高齢者自転車神奈川県大会

○ 趣旨

交通安全教育は、成長期にある小学児童を対象に自転車安全教室などにより、交通のルールを体験させることが大切である。こども自転車大会は交通安全教育の効果を高めるため、自転車競技を通じて児童に自転車の安全走行に関する知識と技能を身につけさせるとともに、交通安全について興味と関心を高めさせ、さらにその習慣化を図ることにより、交通事故防止の目的を達成しようとするものである。

また、高齢者自転車大会は、高齢社会を迎え、高齢者の交通事故が多発している現状から、自転車競技を通じ、高齢者に対する交通安全への関心を高め、交通ルールとマナーを身に付けさせることにより、高齢者の交通事故防止を図ろうとするものである。



○ 開催日時

平成24年7月7日（土曜日）

午前8時30分から午後5時15分まで(参加チーム数により、開始・終了時間が変更になる場合があります。)午前中は、こども自転車神奈川県大会の「学科テスト」と「安全走行テスト」、交通安全高齢者自転車神奈川県大会、午後は「技能走行テスト」を開催します。



○ 開催場所

横浜文化体育館（横浜市中区不老町2-7）

○ 出場チーム数

※ こども自転車神奈川県大会

ア 各地区の交通安全協会から原則として1チームとします。

イ 同一小学校の児童4人編成とします。
(学年及び男女の別は問いません。)

但し、大会で使用する自転車（ミヤタページェント24型（EPL-409TK-B21）に乗れることが条件です。

ウ 学校名はチーム名とします。

エ 補員は認められませんが、大会当日急病などのやむを得ない事情により出場できない選手が出たときは、審判長の承認を得て選手の交代ができます。



※ 高齢者自転車神奈川県大会

ア 各地区の交通安全協会から原則として1チームとします。

年齢は65歳以上（大会当日の満年齢）
3人編成とし、性別は問わない。

イ 補員は認められませんが、大会当日急病などのやむを得ない事情により出場できない選手が出たときは、審判長の承認を得て選手の交代ができます。



○ **大会使用自転車**

(公財)神奈川県交通安全協会所有のミヤタページェント24型

(EPL-409TK-B21)



※ 持ち込み自転車の使用は認めないものとします。

○ **服装等**

ア 運動のしやすい服装で、靴は運動靴とします。

イ 平成19年から子供自転車全国大会では、出場選手全員にヘルメットの着用が義務づけられたことから、本大会(高齢者自転車神奈川県大会も含む)においても出場選手全員がヘルメット着用することとし、ヘルメットの準備ができない地区にあっては、県交通安全協会でご用意します。

※ヘルメットが準備できないチームは、出場申込みの際に、申込用紙に記載して下さい。

○ **こども自転車競技内容**

ア 学科テスト



「交通規則」、「道路標識」及び「自転車の安全な乗り方の常識」に関する〇×式の問題各20問、計60問の学科テスト(テスト時間30分)により、交通規則の習熟度を競います。

イ 実技テスト



(ア) 安全走行テスト

発進、手の合図、踏切の通過、横断歩道の通過、終了地点の停止の安全な乗り方の習熟度を競います。

(イ) 技能走行テスト

発進、狭い路地の安全な走行、片手(左手)

走行による左・右回転操縦、ジグザグ進行、方向転換によるバランス維持、でこぼこ道の安全な通行、2枚の板乗り、終了地点での停止の8種目の技能走行により技能習熟度を競います。



○ **高齢者自転車競技内容**

学科テストはありません。発進、手の合図、1枚の板のり、横断歩道の通過ジグザグ進行等10種類のチェックポイントを設け、自転車の安全な乗り方の習熟度を競います。

○ **出場申込み先等**

出場申込みは、各地区の交通安全協会でご受け付けます。

○ **大会に関する問い合わせ**

公益財団法人 神奈川県交通安全協会

住所 横浜市港北区新横浜2丁目12番地15

電話 045-478-0166(代表)

